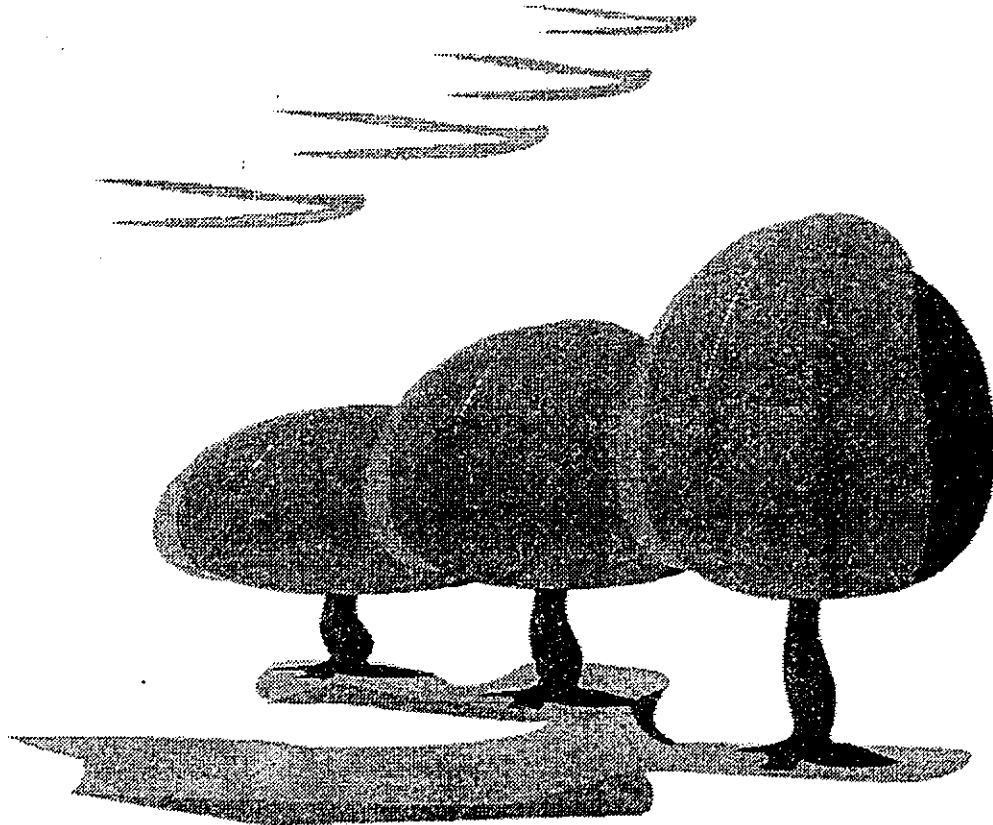


H S K なんねん

おとふけ

NO 46

昭和48年1月13日第3種郵便物認可
 HSK通巻第339号
 2000年6月10日
 隔月10日発行(1部100円)
 (会費に含まれています)
 編集 財団法人北海道難病達音更支部
 発行 北海道身体障害団体
 定期刊行物協会(HSK)



2000年度総会 報告
 春のバザー 報告
 新旧支部長 挨拶
 全道集会所
 共同作業所
 事務局より

支部総会終わる

4月9日(日) 13:00~16:00まで

総合福祉センターにおいて役員、会員合わせて10名が出席して行なわれ、1999年度活動報告、決算報告、2000年度活動計画案、予算案を討議しそれぞれ承認・可決されました。

役員改選では、支部結成当初より10年間、支部長として奔走された菅原貞助氏から1999年度限りでの辞退の申し出があり、話し合いの末、新支部長に大久保龍雄さんが推薦を受けて承認されました。

次のページより承認・可決された議題の内容等について報告します。



♡ 1999年度 活動報告

- 4月 三役会議
支部総会
役員会
- 5月 事務局会議
会報発行 41号
十勝支部との打ち合わせ
道東地区支部協議会（釧路キャッスルホテル）
パーキンソン病友の会帯広ブロック総会
ボランティアサークル「どんぐりのせいくらべ」と話し合い
- 6月 町主催の「リウマチの集い」打ち合わせ（木野コミセン）4人
町福祉課へ共同作業所に関する要望書提出
役員会
福祉課 どんぐりの家視察
木野コミセンの点字ブロック（ステンレス）の改善を町民生部に要望（後日改善される）
花見
- 7月 会報発行 42号
保健所と保健センターの保健婦さんとの懇談会
音更高校学校祭でマラソングッズ販売
社協のボランティアコーディネーター矢島さん来局
「リウマチの集い」打ち合わせ（保健センター）
帯広保健所訪問
ボランティアセンター視察 3人
南中土幌運営委員長 訪問
- 8月 全道集会（札幌市）1泊2日
「リウマチの集い」打ち合わせ（保健センター）
役員会
社協、福祉課訪問

9月 役員会

会報発行 43号

福祉まつり JPC署名行動（総合福祉センター）

「リウマチの集い」打ち合わせ（保健センター）

慢性リウマチ患者の集い（総合福祉センター）

どんぐりまつり（緑南中学校・どんぐりの家）

10月 どんぐりの家作業所開設

社協主催のボランティアアドバイザー研修生 作業所視察

「作業所とボランティア」について講話

役員会

福祉課訪問

クリスマス実行委員会（ふれあい交流館）

11月 会報発行 44号

クリスマス実行委員会

緑南中学校訪問

12月 クリスマスパーティ（ふれあい交流館）

役員会

1月 会報発行 45号

道東地区支部役員研修会（釧路市）2人

2月 十勝支庁社会福祉課 訪問

町社会福祉課 訪問

保健・福祉に関する懇談会（共栄コミセン）

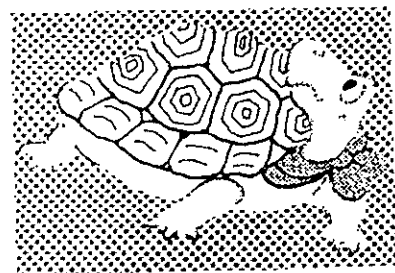
役員会

保健センター・国保診療所 訪問 難病無料検診

3月 役員会

会計監査（札幌）

町福祉課、建設管理課訪問



財団法人 北海道難病連

1999年度

支部決算報告書

自：1999年 4月 1日
至：2000年 3月 31日

支部名 音更支部

収入の部

科	目	99年度予算	99年度決算	備	考
支那運営助成金	11,000.00	11,000.00	11,000.00	道難病連助成金	
市町村補助金	3,000.00	3,000.00	3,000.00	音更町より	
その他の助成金					
参加費収入	10,200.00	2,840.00	2,840.00	花見、以心社まつり、クリスマス	
寄付金収入		45,799.00	45,799.00		
協力会還元金収入	3,000.00	3,000.00	3,000.00	道難病連協力会	
募金箱還元金収入	5,000.00	5,000.00	5,000.00	道難病連募金箱	
署名募金還元金収入	3,000.00	12,520.00	12,520.00	JPC国会請願署名募金	
販売事業収入	3,000.00	1,905.00	1,905.00	スナック、パン、ケーキ	
その他の事業収入	3,000.00	3,000.00	3,000.00	小売、特別金等	
受取利息収入		9%			
雑収入		10,200.00	10,200.00		
難病連事業参加助成金収入		12,940.00	12,940.00		
以心社使用料収入	2,000.00	2,000.00	2,000.00		
以心社主任研修費収入		2,000.00	2,000.00		
積立金取崩収入			6,539.20		
前期末繰越金		9,000.00	10,277.65		
収入合計					

支出の部

科	目	99年度予算	99年度決算	備	考
会議費		3,000.00	6,140.00		
支部役員会		3,000.00	4,320.00	交通費	
本部会議費			1,795.00		
その他の会議費					

科	目	99年度予算	99年度決算	備	考
事業費		80,200.00	81,978.00		
地区集会費					
全道集会費		2,000.00	2,885.90	丸懐1泊2日	
医療講演会費		6,000.00	3,672.00		
検診相談会費					
機関紙・誌費		3,000.00	4,280.00	年5回発行	
研修会費		5,000.00	2,924.00	役員研修会、釧路1泊2日	
レク・交流会費		4,000.00	4,222.52	花見、以心社まつり、クリスマス	
地域部会援助費					
相談員補助費					
活動助費		6,400.00	5,772.60	以心社、以心社、以心社	
負担金・分担金					
H S K 負担金		2,000.00	2,000.00		
以心社からの家		5,000.00	3,267.00	光熱、日用品費	
維持運営費		6,800.00	7,220.00		
事務局費		5,000.00	1,440.00		
事務消耗品費		2,000.00	2,788.00	コピー機、機材	
通信費		4,000.00	3,825.00	電話、小売、印刷	
交通費					
賃料費		3,000.00	6,250.00		
雑費			215.00		
積立金支出					
予備費					
次期繰越金			5,318.80		
支出合計		90,000.00	100,776.50		

♡ どんぐりの家作業所

通所日 毎週 水・金・土・日

作業時間 13:00～16:00

作業内容 リサイクルバザー

一般の方より寄付していただいた品物の仕分け、値付け、洗浄、修理
集荷、配送
各バザーへの出店

福祉の店 準備、売り子

取扱品 家具・電化製品・衣類・おもちゃ・日用雑貨・自転車 他

4月 春のリサイクルバザー 5月～10月 青空市（第2・第4日曜）
福祉まつり・連合夏まつり・産業まつり

福祉の店－5月～2月毎週土・日 10:00～14:00

通所登録 難病 6人（身障2人含）

身障者 2人

知的障害 2人



1999年度

(財)北海道難病連音更支部 特別会計 決算報告

収入

前年度繰越金

934738

福祉の店売上 (76日)

895412

青空市バザー (11日)

135886

その他のバザー (連合夏まつり・産まつり
福祉まつり)

101211

春のリサイクルバザー

617829

預金利息

771

合計

2685847

支出

光熱費

126857

軽トラック燃料・借用料

110529

ボランティア保険

25500

バザー昼食

117064

交通費

352935

通信費

9600

事務用品

33676

修理代 (ストブコヒ-機)

87775

バザー出店料

2300

日用雑貨

25726

作業所設備費

585748

一般会計へ

300000

合計

1777710

2685847 - 1777710 = 908137

次年度繰越金 908137円

財団法人 北海道難病連 支部会計監査報告書

財団法人 北海道難病連 代表理事 様

記


1. 支部名 音 更 支 部


2. 1999年度 支部決算報告書

上記の件について、厳正なる監査の結果、適正であることを報告いたします。

2000年 4月 7日

支部会計監査

氏名 大久保 龍雄 

氏名 小竹 宗秋 

♡ 2000年度活動計画

5月13日14日 全道総会 札幌市

8月5日6日 全道集会 函館市 2泊3日

9月3日 難病検診、福祉相談会 保健センター

} JPC国会請願署名

10月 どんぐりまつり

12月3日 クリスマスパーティ

2001年

1月 道東地区支部役員研修会（十勝支部 当番）

2月 懇談会及び相談会

会報 年5回発行



財団法人 北海道難病連

2000年度

支部会計予算書

自：2000年 4月 1日

至：2001年 3月 31日

支部名 音更支部

収入の部

科	目	99年度決算	2000年度予算	備	考
支部運営助成金	11,000	11,000	11,000	道難病連助成金	
市町村補助金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	高受用[よ]	
その他の助成金	8,200	11,000	11,000	22612222他	
参加費収入	4,500	3,500	3,500		
寄付金収入	3,200	3,500	3,500	道難病連協力会	
協力会還元金収入				道難病連算金箱	
募金箱還元金収入	1,250	5,000	5,000	JPC国会請願署名募金	
署名募金還元金収入	1,100	2,000	2,000	入館代	
販売専業収入	3,000,000	3,000,000	3,000,000	入館代	
その他の事業収入	90			入館代	
受取利息収入	10,000	10,000	10,000		
雑収入	1,200	1,000	1,000		
道難病連事業参加助成金収入	2,200	2,200	2,200		
22612222他	2,200	2,200	2,200		
42612222他	2,200	2,200	2,200		
積立金取崩収入	6,500	9,000	9,000		
前期繰越金					
収入合計	1,000,000	1,000,000	1,000,000		

支出の部

科	目	99年度決算	2000年度予算	備	考
会費	6,100	6,000	6,000		
支部役員会	4,200	5,000	5,000	交通費他	
本部会費	1,700	1,000	1,000		
その他の会費					

科	目	99年度決算	2000年度予算	備	考
事業費					
地区集會費	2,900	2,900	2,900		
全道集會費	2,200	2,200	2,200	2月3日	
医療講演會費	3,000	3,000	3,000		
検診相談會費	5,000	5,000	5,000	年5回飛行	
機関紙・誌費	2,200	2,200	2,200	役員研修代	
研修會費	3,500	3,500	3,500	22612222他	
レク・交流會費	5,000	5,000	5,000		
地域部會援助費	2,000	2,000	2,000		
相談員補助費	7,000	7,000	7,000	交通費・22612222他	
活動費	2,000	2,000	2,000		
負担金・分担金	2,000	2,000	2,000		
H.S.K角負担金	3,200	3,200	3,200	札幌市他	
22612222他					
維持運営費					
事務局費	2,300	2,300	2,300		
事務消耗品費	1,000	1,000	1,000		
通信費	2,200	2,200	2,200	札幌市他	
交通費	3,000	3,000	3,000	札幌市他	
雑費	3,000	3,000	3,000	札幌市他	
雑費	6,300	6,300	6,300		
雑費	3,000	3,000	3,000		
積立金支出					
予備費					
次期繰越金	5,300	5,300	5,300		
支出合計	1,000,000	1,000,000	1,000,000		

2000年(財)北海道難病連音更支部 特別会計(作業所) 予算

〇収入の部

前年度繰越金	908,137
バザー収益金	1,091,863
合 計	2,000,000

〇支出の部

光 熱 費	130,000
トラック借用料 (軽、1t車、各一台)	50,000
ボランティア保険	10,000
燃 料 代(車)	70,000
設 備、修 理 代	150,000
交 通 費 (通所者、ボランティア)	918,000
昼 食 代 (店、イベントバザー他)	110,000
通 信 費 (礼状ハガキ 他)	20,000
事 務 局 費	50,000
運 営 委 員 会 費 (交 通 費)	36,000
一 般 会 計 へ	300,000
予 備 費	156,000
合 計	2,000,000

北海道難病連音更支部長辞任に当り

菅原 貞助

月日の流れは速いもので、北海道難病連音更支部結成以来10年の歳月が流れました。最初は、自分の身体の不調を少しでも直したいという思いから、自分達の組織の研修会、全道の研修会、全国大会にも参加させていただきました。時には強引すぎるほど強硬をお願いしたこともございました。

全国大会では、福島県のあだたら温泉、大阪府の三か日会場が印象的でした。また難病患者の医療費等についての国会請願も良き思い出でございます。

さて、私事で恐縮でございますが、持病のパーキンソン病に加え、加齢相進んで体調の不良も著しく、医師に相談の結果「うまい物を食べて元気を取り戻し、余生を楽しみなさい。」というアドバイスをいただきました。自分のような者を今日までお支えいただき、種々ご協力を賜りましたことに対し深く感謝申し上げます。役員の皆様、会員の皆様本当にありがとうございました。

後任の大久保支部長は、長く教育界に身を置かれ識量抜群、今後のご活躍が期待されます。新支部長と事務局を中心にますます発展されますよう、さらには会員の皆様のご健康を心からお祈り申し上げ辞任のご挨拶と致します。

……ご 挨拶 ……

支 部 長 大久保 龍雄

本年度の支部総会において、はからずも支部長に選任されて以来はやくも二か月が経過しましたが、責任の重さをひしひしと感じています。

今回、菅原前支部長さんが体調不良のためご退任されることになりましたが、支部結成以来10年もの長期にわたって支部長として卓越した指導力を発揮されました。また、人間味豊かなお人柄は会員の信望も極めて厚く、支部の基礎づくりから今日に至るまで全力を傾けて来られました。そのご功績に対し会員一同心から敬意を表し感謝を申し上げます。

音更支部は平成3年に結成されましたが、設立の趣旨の中に「患者・家族が互いに励まし合い、情報交換の場をつくり“ひとりぼっちの患者をなくしよう”」と述べられています。

私達の活動の原点は正にここにあるものと考え、会員相互の交流を深めたいと考えています。支部活動に対するご理解ご支援を賜りますとともに、多数の会員の方が支部行事に参加されますよう心から願って就任のご挨拶といたします。

2000年度役員紹介

支部長	大久保龍雄	(バージャー病)
事務局長	穀内さかえ	(ベーチェット病)
会計	山田 秀則	(心臓病)
会計監査 (兼副支部長)	小竹 宗秋	(リウマチ 家)
会計監査	中村 泰是	(橋本病 家)
運営委員	宮内 浩子	(橋本病)
	児玉香枝子	(小鳩会 家)
	佐々木 清	(橋本病 家)
	小竹サキ子	(リウマチ)
	穀内 律雄	(ベーチェット病 家)
	飛鷹 清広	(腎友会 家)

財団法人 北海道難病連 評議員 穀内 律雄

難病連音更支部事務局

TEL・FAX=31-8723

第 8 回 春の

リサイクルバザー



終わる

4月23日の日曜日午前10時から午後1時までの3時間、南中士幌児童会館と隣接の元南中士幌小学校の体育館を会場にして、第8回春のリサイクルバザーを開催しました。

前日は雨にぬれながらの準備でしたが、当日は開催時間中なんとか晴れて、大勢のお客さんに来ていただき、無事に終わることができました。売上金は400,016円でした。当日までに600件からのバザー品提供を頂きました。外ではエレキバンドの演奏等で雰囲気盛り上げていただきました。

バザーボランティアの皆様、悪天候にもかかわらずお手伝いをしていただきまして、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。また、南中士幌地域のご理解とご協力に感謝申し上げます。

当日、会場内で有珠山噴火被災者救援の募金を訴え、11,104円のご寄付をいただきました。このお金は音更町社会福祉協議会を通じて寄付させていただきました。

22・23の2日間、バザースタッフのボランティアとして下記の方々にご協力をしていただきました。

- | | |
|--------------------|------------------|
| ☆ ボランティアセンター 様 | ☆ どんぐりのせいくらべ 様 |
| ☆ 音更高校 様 | ☆ 大谷短大 様 |
| ☆ U&I 明るい郵便局を創る会 様 | ☆ 帯広友の会 様 |
| ☆ フレンド 様 | ☆ 音更たんぼぼの会 様 |
| ☆ よつ葉乳業フオークローバーズ様 | ☆ 個人ボランティア 様 67名 |

当日、よつ葉乳業様よりスタッフの皆さんへと、ジュース100個ご寄贈いただきました。

無認可 どんぐりの家 作業所 より



通所希望の方、いつでも受付ています。

難病・身障の方が対象です。

リサイクルバザー品に関する作業内容です。病状や障害に合わせた作業を行っています
交通費と昼食代を支給します(2000年度)

☆ 通所日

毎週水・金・土・日 13:00~16:00

バザー品の仕分け、修理、点検 他

1回につき500円(交通費だけです)

☆ 店当番

毎週 土・日 10:00~14:00

福祉の店 雑貨売り場 1人

衣服売り場 1人

交通費 1回 1,000円 昼食代 1回 300円

☆ 交通手段

現在、自家用車、徒歩、自転車、家族の送迎の方がいます。これらの手段では不可能な方は、事務局へご相談ください。良い方法を考えたいと思います。

どんぐりの家作業所 音更町宝来本通り7丁目1

申し込み・問い合わせ TEL 0155-31-8723へ



第27回難病患者、障害者と家族の全道集会のご案内

日時 8月5日(土)夜、歓迎レセプション (函館国際ホテル)
6日(日)午前 26分科会
午後 全体集会 (総合福祉センター)

オプションツアーのバスは湯の川温泉、
夕食後、函館山の夜景観光

7日(月)帰り

開催地 函館市

会員の皆様は札幌からの機関誌「なんれん NO72」で、内容についてはすでにご覧になっているとおもいます。

今年、音更支部では開催地が遠距離の為、2泊3日(5日~7日)での参加をすることに決まりました。その為、例年支部独自のバスで参加してきましたが、財政的に困難ですので、札幌が用意する全体バスに乗ることになりました。

バス料金は1人6,000円の予定、
発着時間や乗降場所はまだ未定です。

支部から補助金が出ますが、参加人数や部会からの補助金を優先とすることや、ボランティアの有無等を考えて決めたいと思います。

参加申し込みは、札幌からの「なんれん NO72」に同封されているハガキに、必要事項を書いて6月15日(木)までに出してください。

詳細が決まり次第、参加なさる方に連絡いたします。

問い合わせ先は 支部事務局 TEL 0155-31-8723



全道支部協議会

第21回全道支部協議会は、5月14日北海道難病センターにおいて全道23支部の支部長と各部会の代表者出席のもとに行われました。

主な協議事項は、函館の全道集会、難病医療福祉相談会、支部研修会の日程、などで各出席者から活発な意見が出されました。特に函館大会は有珠山の噴火により交通事情が制限され、函館までの長距離移動が大きな負担になるなど参加する上での困難点が指摘されましたが、「こんな時期だからこそ、大会を成功させたい。」という函館支部の発言があり、各支部でも積極的に参加態勢を整えようということになりました。

医療福祉相談会は音更支部が当番支部となりますし、1月の道東支部役員研修会も十勝支部主管、音更支部協力という形で実施されることに決まりました。

終わりに近く、各支部の共同作業所の取組みについての報告があり、音更支部の様子も発表してきました。他に釧路、旭川、十勝各支部の発表がありました。

会議は、標題にあるように協議会ということですので、難病連の運営や、事業推進についてなど根幹に関わる部分についての話し合いはされず、二日ばかりで出席することに若干の疑義を感じましたが、道東地区の支部長さんと交流することができたのは大きな収穫でした。

事務局より

今年のお花見は1) 財政困難 2) 年度前半に作業所の運営委員会発足、内部作業の増加等で中止することになりました。

9月に音更町で初めての難病検診・福祉相談会が開催されます。神経内科、自己免疫疾患、リハビリ、整形外科等の専門医が来られます。受診料は無料です。

近くなりましたら、広報・新聞・会報でお知らせします。

難病医療費の自己負担有料化や、4月からの介護保険の始まり等で困ったことや、疑問等がありましたら、事務局へご連絡ください。

— HSK なんれん おとふけ —

編集人 (財)北海道難病連 音更支部 穀内 さかえ
音更町

昭和48年1月13日第3種郵便物認可
2000年6月10日発行 通巻339号
発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18
